



44期【No.33】第2113回例会

2017/5/11

(過去3回の修正出席率

3/30:97.92% 4/6:100% 4/13:98.08%)

【本日の卓話】 「 移動例会 ～岡崎市消防本部の現況～ 」 岡崎市消防長 大竹 郁男 様

5月は青少年奉仕月間です

【前回の会長挨拶】



今日は、毎年恒例となっています「西光寺」さんにお邪魔しての例会です。過去のここの例会は、連休前のこの時期にしては、「寒い日」が多かった様に記憶しています。例会に先立ち、4月6日に酒井幹事と伺い、本日卓話者であります成田敏圀さんと歓談させて頂きました。

その中でのお話ですが、本堂で写経を定期的に行っているとの事でした。どこのカルチャースクールでも同様ですが、ここでもやはり、やられる方は女性が中心になっているとのことです。公共施設、例えば市民センターや交流センターではなく、この本堂でやられる

ことに大きな意味があるのではないかと私は思います。古い本堂ですから、木造でできていて、仕上材に至るまでその多くが自然素材でつくられています。冬は寒く、夏は暑い、そんな自然の有り様が大切だと思います。

人間の脳は意識領域と無意識領域があり、特に無意識領域の多くは科学では解明されていないと言われていいます。その無意識領域の脳が、この様な空間に身を置くことにより喜ぶのではないのでしょうか。私もいつか、「理由は良くわからないけど、なんとなくこれ、イイネ」と無意識領域の脳に喜んでもらえるような建築ができればなあ・・・とつくづく思います。参考までにですが、意識領域の中で一番無意識領域に近いものは「音楽」意識領域の最たるものは「法律」と言われています。人間は「自分等も自然の一因子」なんだと理解し、自然に対してもっと謙虚であるべきだと思います。

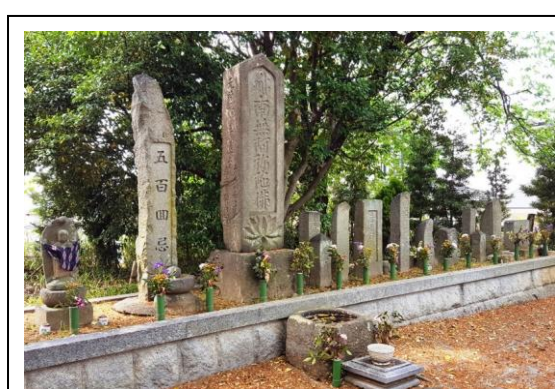
さて、成田敏圀さんは、元々は宗教家ではなかったのですが、約20年前61才の時に仏教大学に入学され、そこで6年間研鑽しました。そして、現在この「西光寺」の住職です。「僧」というと、とてもストイックな生活を自分に強いる「修行僧」をイメージしたり、険しい山を渡り歩く山伏が頭に浮かびますが、中には、やりたい放題の生活をしながら立派な??僧となった「一休」さんもいます。

さてさて、「西光寺」の住職、成田敏圀さんはどちらのタイプか私は存じませんが、会長就任以来、本日の西光寺さんにお邪魔することをとても楽しみにしていました。

【前回の卓話】「拝観例会 ～お釈迦さまの言葉『法句経』～」西光寺住職 成田敏圀様 (岡崎東RC名誉会員)

新緑と桜の季節となりました。「散るさくら、残るさくらも散るさくら」と言われますようにこの寺は、桜の名所でもあります。西光寺へ ようこそお出で頂きました。本日は、元会員である私がお見受けするに、懐かしい人や新しい顔ぶれの方もいらっしゃるようです。本日は主に「法句経」について、お話をさせていただきます。

はじめに西光寺についてご紹介をいたしましょう。本山は、「浄土宗長親山 西光寺」と称し、本尊には阿弥陀如来を祀りしてあります。室町時代、約500年前に開山されました。本堂南には、井田野の合戦で葬られた千人塚があります。井田野とは、岡崎市岩津町から井田町地内にわたる古戦場で、松平氏と周辺各地勢力との戦いが繰り広げられた場所です。この地での百年にわたる戦いを総称して井田野合戦といわれています。



西光寺の千人塚



浄土宗 西光寺

応仁元年(1467)8月、松平3代信光と子の松平4代親忠が尾張と三河の兵と井田野で戦い勝利。次に明應2年(1493)10月、豊田地域の土豪の軍三千騎を、松平4代親忠は二千の兵を集め迎え

撃ち井田野で勝利。天文2年（1533）12月、松平7代清康が三河に侵入した信濃の兵を、井田野で撃破。天文4年（1535）12月、松平清康の子である松平8代広忠が、三河に押し寄せる織田信秀（信長の父）の三千騎を井田野で食い止め撃破。

合戦で千人以上の戦死者が出ました。葬った首塚や戦死者の亡霊が騒ぎ出し、近辺に疫病がはやったことから松平4代親忠は、戦士者のために念仏堂を建て、敵味方区別なく埋葬して弔ったことから、後に「千人塚」と呼ばれました。この念仏堂が、今の西光寺であります。長く大樹寺住職が西光寺住職を兼務しておりましたが、私成田が十代目の住職となりました。

境内には、永禄3年（1560）に松平9代元康（後の徳川家康）が桶狭間の戦いの後、大樹寺に逃げ込んだ際に、追手の織田方と戦って倒れた500名の僧（＝大衆）を葬った「大衆塚」があります。大樹寺の僧たちの活躍で、家康は岡崎城へ戻ることができました。千人塚は、岡崎市の指定史跡になっていますが、毎年関係寺院と学区内の役員や地域住民で供養祭がおこなわれています。



大衆塚

それでは、「法句経（ほくきょう）」について説明をしてみたいです。

「法句経」は、最古の仏教經典のひとつで、お釈迦様の直接的な教えが多く含まれているといわれています。古今東西、もっとも頻りに読まれ、愛好され影響を与えてきた教典です。仏典を記すために作られた言語を「パーリ」といい、法句経はパーリ語で「ダンマパダ」と言います。「ダンマ」は「法」と訳され、ここでは、「徳、真理、基本、教え」の意味で、「パダ」は「語、ことば、詩句、賛歌、道、小径」の意味となります。『真理のことば』である法句経は、漢語、チベット語、中央アジアの諸言語、日本語、そして英語、仏語、独語に訳されてきました。これは『法句経』が、人種や時代、宗教を問わず、人間の生き方の不変かつ普遍的な基準となってきたこと、そしてこれからも同様であることを示しています。



それでは、皆さんと共に法句経をひも解いてまいりましょう。お釈迦様は、悟りを得て80歳で死ぬまでに、432のことばを遺していらっしゃいます。お生まれになられるとすぐに、7歩あゆんで「天上天下唯我独尊」と唱えました。これは、「この世では お互いが尊い存在であり 尊い命であります。みんな違っていい。お互いを認め合うことが大切である」という意味です。人の生を得るのは難しいことであり、いずれ死を迎える。人として生まれそして死ぬ。今命があり命を全うすることが大切であることを示しています。

法句経は、世の中の怒りや別れ、老いや病、死への不安などを解き明かした知恵の宝庫であります。特にそのひとつとしてご紹介するならば、「怨みを捨てる」という意味のことを記している言葉があります。

この世において、いかなるときも、多くの怨みは怨みによっては、決してやむことがない。

怨みを捨ててこそやむ、これは永遠の真理である。

法然上人が、敵を怨んでいては、さらに恨みをかうことになる。仏教の教えの中では、「心の三毒」があり、「むさぼり求める心」や「怒りの心」「真理に対する無知の心」があります。必要以上に求めるべきでなく。怒りや怨みは捨てるべきであると諭しているのです。

○仏説無量寿経

天下和順/日月清明/風雨以時/災厲不起/國豊民安/兵戈無用/崇徳興仁/務修禮讓

【訳】この世が平和で、太陽は輝き月が光る。風が吹き、そして雨が降る。災害が起きずに国が豊になることで、民は平和に暮らすことができる。争いがなく武器を持つ必要がなく、徳を得ることを尊び、礼儀をもってお務めすることが大切です。



○松平親氏の銅像と願文の石碑

松平家の初代である親氏が、平安の世を願う真意がここに記されています。穏やかで平和な世を望むのは、お釈迦様の教えでありました。

○七佛通誠偈

七佛通誠偈（しちぶつちうかいげ）は、釈迦を含む7人の仏が教えをひとつにまとめた偈であり、『法句経』等に収録されています。

【諸悪莫作（しょあくまくさ）】もろもろの悪を作すこと莫く（なく）

【衆善奉行（しゅうぜんぶぎょう）】もろもろの善を行い

【自淨其意（じじょうごい）】自ら其の意（こころ）を清くする

【是諸仏教（ぜしよぶつきょう）】是がもろもろの仏の教えなり

○四苦八苦

四苦とは、「生まれること」、「老いること」、「病むこと」、「死ぬこと」という四つの苦しみであるという捉え方を致します。苦とは、「苦しみ」のことではなく「思うようにならない」ことを意味しています。根本的な「四つの思うがままにならないこと」に加え、

【愛別離苦（あいべつりく）】 愛する者と別離すること

【怨憎会苦（おんぞうえく）】 怨み憎んでいる者に会うこと

【求不得苦（ぐふとくく）】 求める物が得られないこと

【五蘊盛苦（ごうんじょうく）】 人間の肉体と精神が思うがままにならないこと

の四つの苦（思うようにならないこと）を合わせて八苦と呼んでおります。

お釈迦様のことばとして、「縁起」「諸行無常」のことばがあります。モノは縁によって生まれる。他のモノとのつながりがある。原因があって結果がある。世の中のことは毎日が移り変わることがある。諸行は無常である。世の中のことは、すべて苦（思うがままにならない）である。

○少欲知足（しょうよくちそく）

最後に、少欲知足についてお話をさせていただきます。「少欲知足」というのは、お釈迦様が最後の説法として、息を引き取る直前に弟子たちに示した教えで、「すでに足りていることを知りなさい」という意味です。

お釈迦様の遺言ともいえる言葉を訳してみますと、このようになります。

「欲の多い人は、多くの利益を求めるために、苦しみもまた多いのです。一方、欲の少ない人は、求めることもなく欲することもないので、欲の多い人のような憂いはありません。修行者たちよ。もし多くの苦しみや悩みから脱したいと願うのなら、足ることを知りなさい。知足の教えを知ることは、富楽安穩（ふらくあんのおん）の場所に住むことなのです。」

詰まるところ、「欲を少なくして足ることを知る」でありましょうか。日頃の生活において、欲望をコントロールすることが大切でありましょう。

○結びに

法然上人は、どうしたら怨むところのない世界に行かれるか、ということを実際に考えました。その結果法然の生き方は、仇もある、敵もあるような人を、憐れむという慈悲によって、衆生の一人として救済の相手に変えてしまうことなのです。自己救済というものは、他者の救済なくして本当の救済はあり得ません。自分が悟るということは、他人を悟らせることがなくして完成はないのです。これは仏教の大事なところなのです。自分が悟ることは、先ず他人を大事にして、それを救済してこそ、自分も本当の救済に預かっていくという本質を示しているのだと思います。

本日は、岡崎東ロータリークラブの会員の皆様と共に、お時間を過ごさせていただきましたことに改めて感謝申しあげまして、『法句経』についてのお話を終えさせていただきます。・・・合掌。



卓話：成田敏圀様



西光寺にて



拝観例会



中川副会長よりお礼の言葉

幹事報告(酒井賢君)

- 4/30(日)次年度のための地区ローターアクト研修協議会が豊橋技術科学大学において開催され、次期青少年奉仕委員長の金本孝美君に出席して頂きます。
- 内藤明人パストガバナーのお別れの会が 5/26(金)ウエスティンナゴヤキャッスルにて行われます。
- 次週 5/4(木)は法定休日により休会となります。
- 次々週 5/11(木)は岡崎市消防本部での移動例会です。尚、5月からはクールビズになります。ノーネクタイで上着の着用をお願いします。
- 5/11(木) 11時～定例理事会を開催します。

ビジター報告 28名(4/27サイン受付)

出席委員会 本日の出席率 87.50%(欠席6名)

前々回(4/13)修正出席率 98.08%(欠席1名)

親睦委員会 13クラブ親睦スポーツ大会ご案内

ニコボックス委員会

- ◎ 小林清文君 成田敏圀様本日は宜しくお願い致します。歴代会長と語り合う会ご出席の皆様有難う御座いました。
- ◎ 酒井賢君 歴代会長様、先日はお世話になりました。
- ◎ 安井健次君 先日の地区研修協議会に出席された皆様、有難う御座いました。次年度宜しくお願い致します。
- ◎ 池田正君・浅岡謙治君・春名祐樹君・岩崎靖彦君・三城偉央君・西脇謙二君 西光寺さん本日宜しく申し上げます。
- ◎ 新浪勝也君 先週末、京都観光に行っておきました。フランス人のルメールさんにお礼を言うと祝福の言葉を頂きました。彼の隣で記念写真を撮ることが出来ました。

通年行事の13クラブスポーツ大会が岡崎南 RC ホストの元、中央総合公園にて行われました。当日は朝から晴天に恵まれ、開会式に内田市長も駆けつけていただき大変良いスタートを切る事となりました。当クラブの初戦は岡崎 RC でしたが見事勝利し、第2戦（準決勝）においては強豪チーム岡崎南 RC に対しても勝利を収める事が出来ました。まさかの2勝で皆さん疲労が隠せないほどでしたが、野村総監督の激励の言葉「全力で走る」を励みに必死に頑張っていたいただきました。決勝相手の岡崎南 LC には悔しくも負けてしまいましたが、近年に無い準優勝という成果を挙げる事が出来ました。大いに盛り上がる親睦行事となり参加された方々、大変ご苦労様でございました。

(写真：写楽会 浅岡謙治君撮影)



5月の例会予定

例会予定	例会会場	内容
5/18(木) 12:30~	岡崎市竜美丘会館「501」	「西大平藩と陣屋」大西西町史跡保存会 会長 内田明夫様
5/21(日)	滋賀県方面	「親睦日帰り家族例会」※5/25(木)例会振替です

他クラブ例会変更・休会のお知らせ

変更予定日	RC 名	サイン受付場所
5月 15日 (月)	刈谷	刈谷商工会議所 3 階事務局 11:30~12:30
5月 16日 (火)	岡崎城南	定款第 8 条第 1 節の規定により休会
5月 19日 (金)	西尾 KIRARA	西尾信用金庫中央支店 203 号室 11:30~12:30
5月 22日 (月)	豊田三好	三好保田ヶ池センター2 階 18:15~19:15
5月 23日 (火)	豊田中	名鉄トヨタホテル 1 階 17:00~18:00
5月 29日 (月)	豊田三好	三好保田ヶ池センター2 階 18:15~19:15
5月 30日 (火)	岡崎南	岡崎ニューグランドホテル1 階 11:30~12:30
5月 30日 (火)	豊田中	名鉄トヨタホテル 1 階 17:00~18:00
6月 2日 (金)	西尾 KIRARA	西尾信用金庫中央支店 203 号室 11:30~12:30
6月 6日 (火)	豊田中	名鉄トヨタホテル 1 階 17:00~18:00

同好会便り

同好会	開催予定日	場所	内容
あづま会	未定	未定	定例会
ひよどり会	5月 11日(木)	チャーム	定例会
写楽会	有志による写真を、メーリングリスト・例会場にて展示		